

(別紙)

介護ロボット導入計画書(記入例)

令和3年〇月〇日

担当者(所属) 特別養護老人ホーム〇〇

(氏名) 〇〇 〇〇

連絡先 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

法人名	介護サービス事業所名	介護サービスの種別	利用定員数
社会福祉法人〇〇会	特別養護老人ホーム〇〇	介護老人福祉施設	29人
法人内における導入済の介護ロボットの状況	■ 有 (製品名 〇〇〇〇〇) (製品名)		3台 台 □ 無
今回導入する介護ロボットの製品名	移乗介護ロボット〇〇	導入台数	1台
購入又はリース・レンタルの別	購入	購入(予定)時期 R3 年 9 月 リース・レンタルの 契約(予定)期間 年 月から 年 月まで	
購入又はリース・レンタルに要する経費の内訳	本体 付属品 初期導入費 消費税 合計	400,000 円 55,000 円 円 45,500 円 円 500,500 円	
介護ロボット導入の具体的な目的	・当該機器を選定した理由や導入決定までの経緯 ・介護ロボット導入により解決したい課題・問題点や期待される効果 などを記載する		
介護ロボットの活用想定	・介護ロボットによってサービスを受ける利用者数 ・介護ロボットを使用する介護従事者数 ・使用頻度 ・導入スケジュール(研修計画等) などを記載すること。		
介護ロボット導入により達成すべき目標	・介護時間の短縮 ・介護従事者の負担軽減効果 ・利用者の満足度 など今後評価する具体的な目標(数値目標)と 目標達成の検証方法(3年間目途)を記載すること。		
職員の利用計画	・導入前の職員体制 ・導入後の職員利用体制及び利用計画 などを記載すること。		

※記入欄が不足する場合は適宜追加してください。

※見積書、カタログを添付してください。(コピー可)

次の要件 1 及び 2 をともに満たす場合は、以下に記載してください。

○内容を審査の上、要件を満たすと認められる場合は、補助率が4分の3となります。

○本計画の見込みの人員体制と実績が異なった場合は、その理由を報告していただきます。報告内容は、県を通じて国に報告することとなっています。

<p><要件 1 ></p> <p style="text-align: right;">該当する場合、 ○を記入</p>	
<p>少なくとも見守りセンサー、インカム・スマートフォン等のICT機器、介護記録ソフトを活用し、従前の介護職員等の<u>人員体制の効率化</u>を行うことを予定している</p>	
<p>従前の介護職員等の人員体制</p>	<p>最低基準に加えて配置する人員を、利用者2人に対して職員1名としている。</p>
<p>介護ロボット等の導入後に見込む介護職員等の人員体制</p>	<p>最低基準に加えて配置する人員を、利用者2.87人に対して職員1名とする。</p>
<p><要件 2 ></p> <p style="text-align: right;">該当する場合、 ○を記入</p>	
<p>利用者のケアの質の維持・向上や職員の休憩時間の確保等の負担軽減に資する取組を行うことを予定している</p>	
<p>利用者のケアの質や、休憩時間の確保等の職員の負担軽減に資する具体的な取組</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・記録作成業務のタイミングを見直すことで、残業時間を一人当たり1日30分短縮する。 ・利用者のケアの質の向上を目指す委員会を設置し、2ヶ月に1回開催して現場にフィードバックすることで、ケアの質の向上を図る。 ・職員の休憩時間を1日45分から1時間に拡大し職員の負担軽減を図る。